

高齢でも障がいがあってもかろやかに街に出よう！

大阪まちあるき講座 <過去の講座の様子>

本講座は、平成 25 年度より始まり、今年度で 3 回目の実施となります。高齢であつたり、障がいをお持ちの方やそのご家族、または福祉の現場で働かれている職員の方等に参加していただき、さまざまな課題があつても“外に出る、旅に出る”ことでその人らしい時間を過ごすということについて、共に考え、実際にまちを歩いてきました。

過去 2 年の講座の様子について、ご紹介いたします。

【平成 25 年度】

第 1 回目の平成 25 年度は、海遊館や大阪港で知られる大阪市港区内を訪れ、講座を実施いたしました。午前中は、講師である NPO 法人しゃらく・須貝氏により、団体の取り組みのご紹介や旅の実現に関するお話をいただき、午後からは JR・渡船・観覧車等の乗り物への乗車に挑戦し、全員で交流をしながらまちあるきを体験しました。

■日程：平成 25 年 11 月 19 日（水） 10：00～17：00

■場所：大阪市港区内（大阪港・海遊館付近）

■当日スケジュール



10:00	【講座開始】 @大阪市港区民センター ◆オリエンテーション・自己紹介
10:15	◆講義「旅をあきらめない」 講師：NPO 法人 しゃらく 理事 須貝 静 氏
11:30	☆地下鉄にて、「大阪港」へ移動 【まちあるきスタート】 ・天保山周辺散策 ・渡船（往復） ・昼食会場へ移動
13:00	☆レストランにて昼食 ・観覧車乗車
16:30	【振り返り】 その後、現地解散（17：00 頃）



全員で天保山に登頂！



天保山～桜島の渡船に乗船



観覧車にも乗りました！

<平成 25 年度 参加者の声>

- ❖（車いすの）妻が電車での移動や観覧車に乗ることが無理だと考えておりましたがそれらをととても楽しんできたことが印象的だった。（高齢のご夫妻）
- ❖ 障がいがある私も楽しめると、考え方が前向きになった。（一般参加者）
- ❖ 今まででは外出レクでバリアが予想されれば「安全優先」を理由に目的変更の方向になりがちだったが、これからは目的を完遂するためにそのバリアをどう乗り越えるかの発想に変化した。（社会福祉施設職員）

【平成 26 年度】

平成 26 年度には、堺市で講座を実施しました。午前中は、NPO 法人しゃらくの須貝氏による講義、午後からは堺市観光ボランティアの方の案内のもと、堺市内の街並みや歴史的な建造物を訪ね、バリアフリーに配慮した最新型の路面電車に乗車してきました。

■日程：平成 26 年 10 月 15 日（水） 10：00～17：00

■場所：堺市内（堺東～神明町付近）

■当日スケジュール

9：45	【集合】 @堺市役所高層館 堺市役所展望ロビー 見学 ☆研修会会場移動
10：40	【堺市総合福祉会館】 ◆オリエンテーション ◆講義「旅をあきらめない」 講師：NPO 法人しゃらく理事 須貝 静 氏
11：30	【まちあるき開始】 ・開口神社（記念撮影） ・商店街散策
12：30	☆レストランにて昼食 ・見学…千利休屋敷跡や与謝野晶子生家跡 チンチン電車 乗車
14：19	・高須神社前 下車 ・見学…清学院・山口家住宅
16：30	【振り返り】 全員で振り返り・感想を共有。 その後、解散



開口神社にて記念撮影



阪堺電車（チンチン電車）に乗車！



堺市立町家歴史館 山口家住宅
見学しました！

＜平成 26 年度参加者の声＞

- ❖旅は感動であり、人生にとってとても有意義なものという考えが素晴らしい。皆に伝えたい。（高齢のご夫妻）
- ❖外出することに、たくさんの不安もあったし、研修会に参加して大変な事（段差、電車の乗り換えなど）不便に感じることもあったが、勉強になることもあった。とても疲れたが参加して良かった。
（一般参加者・高齢の男性）
- ❖普段は気にも留めなかったが、段差や階段が街にあふれていることに気付き、バリアフリー社会への興味が深まり、意識が変わった。（社会福祉施設職員）